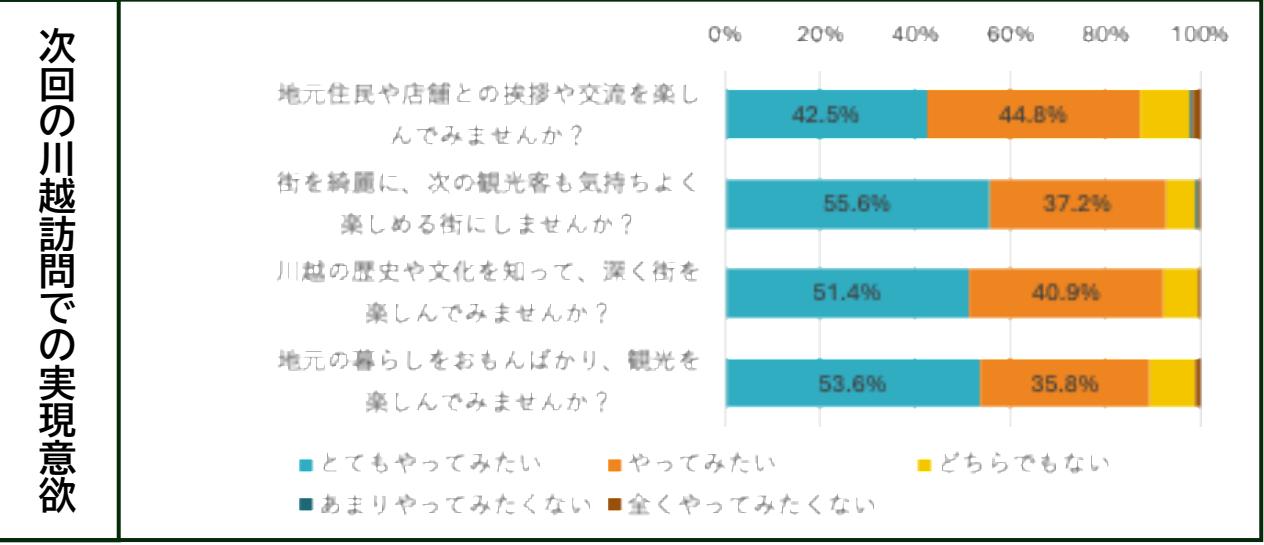
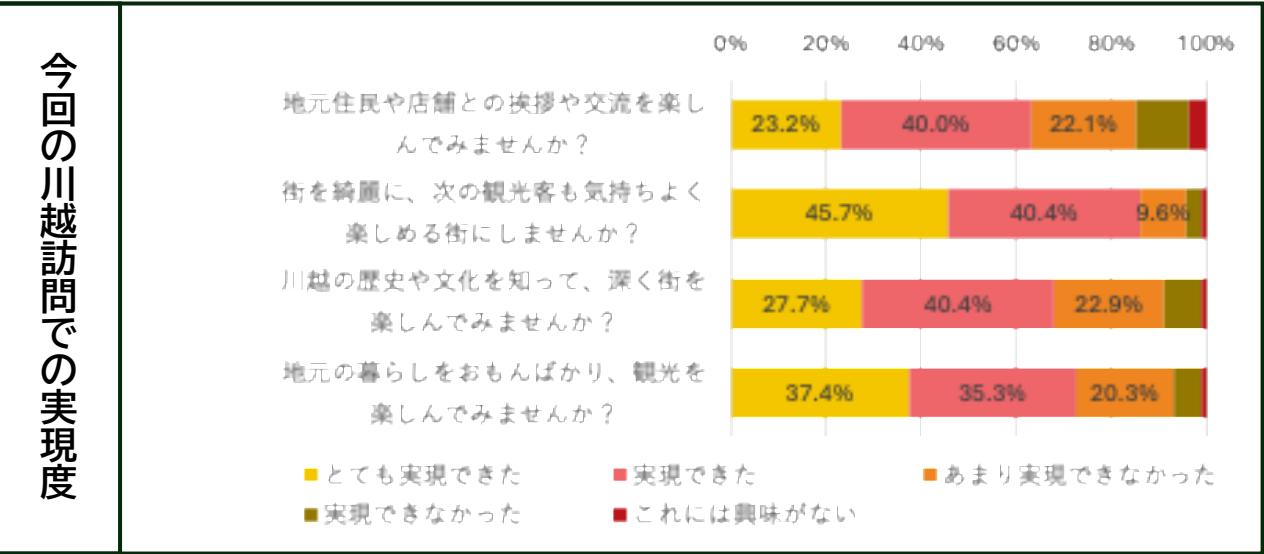


レポート3 来訪者まちかどアンケート

【日時】2月16日(日) 14:00-16:00 【場所】鍛冶町広場
 【アンケート回収数】192票

✓ 検討してきた「川越観光の作法(たたき案)」の来訪者版について、自己評価と次回来た場合の意向を質問しました。



ポイント

来訪者の行動を変えるための伝え方と工夫

来訪者に望ましい行動を促すには、単に賛同を得るだけでは不十分な場合があるため、相手の意識に合った伝え方を工夫し、試行錯誤しながら効果的な方法を見つけることが大切。



『来訪者・事業者・住民、それぞれで 出来ることって何だろう』

これからの川越観光を考えよう！

ミニシンポジウム・ワークショップ・まちかどアンケート レポート

目的

来訪者・事業者・住民が、お互いを思いやりながら観光を通じて川越のまちをもっと素敵に、そしてこれからもずっと続くまちにしていけるために、みんなでアイデアを出し合い、一緒に考える場をつくりたい。

レポート1 ミニシンポジウム

【日時】 ① 2025年2月7日(金)19:00 ② 2月8日(土) 13:00 【場所】 蓮馨寺 講堂
 【参加者】 ① 38名 ② 33名

【講演会】



西川 亮 氏 (立教大学観光学部准教授)
 『観光を多角的に捉え川越の観光を考える』
 ✓ 旅や観光が本来持つ力や全世界および国内における観光を巡る状況の変化について。
 ✓ これからの川越観光を考えるための視点の提示。



西川先生
講演資料



堀江 卓矢 氏 (京都市観光協会 マーケティング統括官)
 『京都観光モラルの普及啓発に至るまでの経緯』
 ✓ 京都観光モラルの策定に至る経緯とその後の実践について。
 (例1) 宣言事業者による市民向けの観光体験の提供。
 (例2) 観光客に観光モラル宣言をしてもらう仕掛け。



堀江氏
講演資料

【座談会】 これからの川越の観光について

登壇者	2/7(金)	2/8(土)
	久保田 淳氏 (川越菓子屋横丁会 会長) 藤田 明義氏 (元町一丁目町内会 会長)	長島 貴子氏 (川越一番街商業協同組合 理事長) 水村 清氏 (喜多町自治会 会長)

主な意見

- 街並みづくりが今の観光の魅力育ててきた。
- みんなが気持ちよく暮らせる配慮が大事。
- 地域の思いを伝える工夫をしたい。
- お互いの気持ちを話し合っって考えていく。
- 目指す川越の姿をみんなで分かち合う。



お問い合わせ 一般社団法人DMO川越

mail: info@dmo-Kawagoe.or.jp
 tel: 049-299-7401

【日時】 2月16日（日） 18:00-20:30 【場所】 小江戸蔵里 【参加者】 35名（6グループ）

観光と接点のないエリアの方も多く参加しました！

【検討したトピックと主な意見】

Q1 将来に残していきたい川越の魅力は？

- 小江戸の町並みや蔵造りの景観
- 時の鐘や一番街などの風情
- 川越城や河越夜戦などの歴史
- 古墳や神社仏閣、多文化の共生
- 舟運の歴史と新河岸の物流文化
- 川越まつりなど伝統行事
- 菓子屋横丁やさつまいもなどの食文化
- 伊佐沼周辺の農業と自然の景観
- 地域に根付く人の温かさと川越愛
- 想いをもち活動する市民の存在

Q2 Q1のためにどんな観光があったら良い？

- マイナススポットへ行けるバス路線
- 街のスペシャリストと出会う仕組み
- 東京に近い以外の魅力で選ばれる川越
- 川越まつり準備の様子も観光資源に
- 一本路地に入る楽しさの提案
- 多くの場所を巡れる観光マップの整備
- 歴史を深く学べるガイドや体験づくり
- 本物の文化を伝え残す観光体験
- 住民と観光客が交流できる場の整備
- 川越全体のブランド化の推進

Q3 Q2のために住民や事業者ができること

- 店舗や接客の場で川越の魅力を紹介する
- 地域の人が案内役となる観光マップを作成
- 町中にユニークな歴史紹介看板を設置
- 歴史や文化を学べる勉強会を住民向けに開催
- 観光客も参加できる川越まつりの仕組みづくり
- 地域の隠れた名所を組み込んだ観光コース開発
- SNS・YouTubeで川越の魅力を積極的に発信
- 寺院等の空間を活用し宿泊・体験プランを提供
- まちコインなど地域通貨制度に取り組む
- ふるさと納税の返礼品に体験型観光を企画

✔ ポイント これからの川越観光を推進していくために！

1 地域住民への訴求

✓ 地域住民が川越の魅力に関心を持ってもらい、観光振興に関わってもらう

2 住民や事業者がチャレンジできる支援

✓ アイディアを実現する仕組みづくり

3 来訪者が関わる仕組みづくり

✓ 来訪者にも観光振興に関わってもらえるようにする

4 川越全域の取組み

✓ 川越市全域に多くの眠っている地域資源を活用しよう

5 目指す川越観光の姿とそのための行動を考える

✓ 住民・事業者・来訪者のみんなでも共有できるもの考える

